| 長野工業高等専門学校 | 開講年度 | 令和02年度 (2020年度) | 授業科目 | ハングルⅡ |
|---|---|---|---|---|

## 科目基礎情報

| | | | |
|---|---|---|---|
| 科目番号 | 0104 | 科目区分 | 一般 / 必修選択 |
| 授業形態 | 授業 | 単位の種別と単位数 | 学修単位: 2 |
| 開設学科 | 一般科 | 対象学年 | 4 |
| 開設期 | 後期 | 週時間数 | 2 |
| 教科書/教材 | 基礎から学ぶ　韓国語講座　初級　改訂　木内明著　ISBN978-4-336-05750-1 | | |
| 担当教員 | 裵 湖珠 | | |

## 到達目標

文字（ハングル）の書き方・標準語の発音を習得し，自国語との比較によって言語構造の違いにも興味を持たせ，韓国の風習や価値観など文化に対する理解が図れる視聴覚教材を活用する.

## ルーブリック

| | 理想的な到達レベルの目安 | 標準的な到達レベルの目安 | 未到達レベルの目安 |
|---|---|---|---|
| 評価項目1 | 韓国語で基本的な日常生活会話ができる. | 韓国語で簡単な文を読む事や書く事ができる. | 韓国語で簡単な文を読む事や書く事できない. |

## 学科の到達目標項目との関係

## 教育方法等

| | |
|---|---|
| 概要 | 前期のハングルⅠを履修した学生を対象とする．まず，前期で習った文字（ハングル）の書き方・標準語の発音を習得し，簡単な会話を学ぶ. |
| 授業の進め方・方法 | ・授業方法は基本的には講義を中心とするが韓国の文化や歴史にも触る事が出来るようにDVD感想や実習も有り<br>・適宜，レポート課題を課すので，期限に遅れず提出すること.<br><br>なお，この科目は学修単位科目であり，授業時間30時間に加えて，自学自習時間60時間が必要である．事前・事後学習として課題等を与える. |
| 注意点 | ＜成績評価＞試験(60%)およびレポート課題(10%)の学習態度(10%),小テスト（10%）合計100点満点で評価し，合計の6割以上を獲得した者を合格とする.<br>＜オフィスアワー＞必要に応じてメールで対応 |

## 授業計画

| | | 週 | 授業内容 | 週ごとの到達目標 |
|---|---|---|---|---|
| 後期 | 3rdQ | 1週 | 第11課・第12課 | 動詞や形容詞の否定文 |
| | | 2週 | 韓国語の中の外来語，敬語 | 韓国語の外来語，敬語を習う |
| | | 3週 | 第13課 | 過去型 |
| | | 4週 | 過去型まとめ | 過去型の「/」変換 |
| | | 5週 | 第14課・第15課 | 曜日に対して習う. |
| | | 6週 | 身体・位置関係 | 身体・位置関係する単語を習う. |
| | | 7週 | 第16課 | 「～できる」に対して習う. |
| | | 8週 | 第１７課 | 「～したい」に対して習う. |
| | 4thQ | 9週 | 韓国映画鑑賞（前部） | 映画を通して韓国人の風習，考え方を理解する |
| | | 10週 | 韓国映画鑑賞（後部） | 映画を通して一般的な対話のスピードを聞く |
| | | 11週 | 第18課 | 「～してもいい」に対して習う. |
| | | 12週 | 第19課 | 「～しなければならない」と意志に対して習う. |
| | | 13週 | 韓国の新年伝統遊び | 韓国の正月の遊びを体験する. |
| | | 14週 | 第20 課 | 未来形を習う. |
| | | 15週 | まとめ | 1年間のまとめ |
| | | 16週 | 試験 | |

## 評価割合

| | 試験 | 小テスト | 平常点 | レポート | その他 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 総合評価割合 | 60 | 20 | 10 | 10 | 0 | 100 |
| 配点 | 60 | 20 | 10 | 10 | 0 | 100 |